

# 環境 目標実績一覧表

目標達成または順調に推移：○ 目標未達成：△

項目	バウンダリー	目標	2023年度の実績	評価	
気候変動の緩和と適応	温室効果ガス排出量 Scope1+2 <sup>※1</sup>	住友化学グループ連結	2030年までに36%削減(2020年度比)	2020年度比32%削減	○
	Scope3 <sup>※2</sup>	住友化学グループ連結	2030年度までにカテゴリ1および3 <sup>※3</sup> について14%削減(2020年度比)	2020年度比19%削減	○
	エネルギー消費原単位 <sup>※4</sup>	住友化学グループ連結	中期経営計画の3年間に3%以上改善(2022~2024年度に関しては2021年度基準)	2021年度比13%改善	○
	物流部門のエネルギー消費原単位	住友化学・国内グループ会社 <sup>※5</sup>	5年平均で年1%以上の改善	5年平均で年0.4%の悪化	△

(注) 省エネ法ベースの目標および実績詳細はデータ編(P1~2)に掲載

※1 Scope1: 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)、Scope2: 工場外からの電力・熱の購入などによる間接的な排出 ※2 Scope3: 購入する原料の製造段階、輸送段階などでの排出

※3 カテゴリ1: 購入した製品・サービス、カテゴリ3: Scope1、2に含まれない燃料およびエネルギー活動 ※4 エネルギー消費量/連結売上高 ※5 「省エネ法」に基づく特定荷主の範囲

目標達成または順調に推移：○ 目標未達成：△

項目	バウンダリー	2023年度の目標	2023年度の実績	評価	2024年度の目標	
資源循環への貢献	プラスチック資源有効利用の推進	住友化学・国内グループ会社	2025年度までに、2020年度比5%以上の有価物量+有効利用量 <sup>※6</sup> の改善	2020年度比15.2%改善	○	2025年度までに、2020年度比5%以上の有価物量+有効利用量の改善
		海外グループ会社	2025年度までに、2020年度比5%以上の有価物量+有効利用量 <sup>※6</sup> の改善	2020年度比8.1%悪化	△	2025年度までに、2020年度比5%以上の有価物量+有効利用量の改善
	廃棄物埋立量の削減	住友化学・国内グループ会社	2023年度埋立量の2020年度実績以下を維持	2020年度比40.2%削減	○	2024年度埋立量の2020年度実績以下を維持
廃棄物再生利用の推進	住友化学・国内グループ会社	2025年度までに、2020年度比5%以上の再生利用率 <sup>※7</sup> の改善	2020年度比13.8%悪化	△	2025年度までに、2020年度比5%以上の再生利用率の改善	
	海外グループ会社	2025年度までに、2020年度比5%以上の再生利用率 <sup>※7</sup> の改善	2020年度比12.2%悪化	△	2025年度までに、2020年度比5%以上の再生利用率の改善	
PCB廃棄物の適切な処理	住友化学・国内グループ会社	・(高濃度PCB <sup>※8</sup> ) 適正な回収・保管に努め、早期に処理を完了 ・(低濃度PCB <sup>※9</sup> ) 適正な回収・保管に努め、2025年3月までに処理を完了	・(高濃度PCB) 住友化学: 処理完了 国内グループ会社: 処理完了 ・(低濃度PCB) 廃棄物を保有する工場での処理の継続実施中	○	・(高濃度PCB) — ・(低濃度PCB) 適正な回収・保管に努め、2025年3月までに処理を完了	

(注) 詳細はデータ編(P3~22)に掲載

※6 有効利用量 = (内部再利用 + 再使用量 + 外部熱回収量) + (外部再利用 + 再使用量 + 外部熱回収量) ※7 再生利用率 = (内部・外部再利用率 + 内部・外部熱回収量) / 排出量 × 100

※8 高濃度PCB: ポリ塩化ビフェニルが電気機器などの絶縁油として意図的に使用されたもの ※9 低濃度PCB: ポリ塩化ビフェニルが電気機器などの絶縁油として非意図的に混入されたもの(0.5mg/kgを超える)

目標達成または順調に推移：○ 目標未達成：△

項目	バウンダリー	2023年度の目標	2023年度の実績	評価	2024年度の目標	
自然資本の 持続可能な利用	重大環境事故	住友化学・国内外連結 経営会社	0件	0件	○	0件
	法規制など	住友化学	法規制などへの的確な対応と新規環境規制動 向へのプロアクティブな対応	大防法(光化学オキシダント関連)など政府委 員会において、日化協などと共同し、業界の意 見を发出	○	法規制などへの的確な対応と新規環境規制動 向へのプロアクティブな対応
	環境保全管理手法など	住友化学	グループ会社に対する環境規制対応への個別 支援	廃掃法、土対法、フロン法、PRTR法、水濁法に 関して個別支援を実施	○	グループ会社に対する環境規制対応への個別 支援
	生物多様性の保全	住友化学	住友化学生物多様性行動指針の遵守と取り組 み強化	環境省が進める自然共生サイトを通じた生物 多様性保全の取り組みへ参画	○	住友化学生物多様性行動指針の遵守
	大気汚染・水質汚濁の防止	住友化学	自主管理値 <sup>*1</sup> の遵守	0件	○	自主管理値の遵守
	フロン対応	住友化学・ 国内グループ会社	・CFCを冷媒とする冷凍機の使用を2025年 度までに全廃 ・HCFCを冷媒とする冷凍機の使用を2045年 度までに全廃	CFC、HCFCを冷媒とする冷凍機の計画的な 更新を実施	○	・CFCを冷媒とする冷凍機の使用を2025年 度までに全廃 ・HCFCを冷媒とする冷凍機の使用を2045年 度までに全廃
	PRTR対応の推進	住友化学	法改正に伴う対象物質変更のため、2023年度を基準年に設定		—	2023年度実績以下を維持
		住友化学・ 国内グループ会社			—	大気・水域総排出量の2023年度実績以下を 維持
	VOCの排出削減	住友化学	2000年度比排出量30%削減を維持	2000年度比61.8%削減	○	2000年度比排出量30%削減を維持
	水資源の有効利用	住友化学	水資源の効果的かつ効率的な利用を推進	2022年度比(使用量) 10.4%削減	○	水資源の効果的かつ効率的な利用を推進
		海外グループ会社	年平均1%以上の水消費原単位の改善	2020年度比5.8%改善	○	年平均1%以上の水消費原単位の改善
	土壌・地下水汚染防止	住友化学・ 国内グループ会社	有害物の敷地境界外への拡散防止 <sup>*2</sup>	0件	○	有害物の敷地境界外への拡散防止

(注) 詳細はデータ編(P3~22)に掲載

※1 法律・条例など(自治体と締結した協定値を含む)で定められた規制値、基準値よりも厳しい自主管理の目標値 ※2 敷地内は管理下に置く

▶ 環境データ

住友化学の生産工場および主要な連結子会社の生産工場(国内22社 計23社、海外33社)ただし、「エネルギー消費量および温室効果ガス排出量」(気候変動の緩和と適応 P6)は、住友化学連結売上高99.8%以内の主要な連結グループ会社

【住友化学】

住友化学：住友化学株式会社の全生産拠点  
住友化学(全事業所)：住友化学株式会社の全生産拠点および非生産拠点

【国内グループ会社】

共有化目標設定会社17社生産工場(住化加工紙株式会社、住化カラー株式会社、住化プラスチック株式会社、日本エイアンドエル株式会社、朝日化学工業株式会社、株式会社セラテック、住化アッセンブリテクノ株式会社、サンテラ株式会社、住化アグロ製造株式会社、住化エンバイロメンタルサイエンス株式会社、住化農業資材株式会社、日本メジフィジックス株式会社、住友共同電力株式会社、エスエヌ化成株式会社、住化ポリカーボネート株式会社、株式会社サンリッツ、住化宏和テック株式会社)また、共有化目標データ(データ編 P19)以外の集計対象会社は、上記17社に情報開示会社5社生産工場(広

栄化学株式会社、田岡化学工業株式会社、株式会社田中化学研究所、住友ファーマ株式会社)に住化高純度ガス有限会社を加えた22社

【海外グループ会社】

共有化目標設定会社29社(シンガポール: The Polyolefin Company (Singapore) Pte.Ltd., Sumitomo Chemical Asia Pte Ltd (MMA&S-SBR) / タイ: Bara Chemical Co., Ltd., Sumika Polymer Compounds (Thailand) Co., Ltd. / ベトナム: Sumika Electronic Materials Vietnam Co., Ltd. / 中国: Dalian Sumika Chemphy Chemical Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Wuxi) Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Hefei) Co., Ltd., Sumika Huabei Electronic Materials (Beijing) Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Xi'an) Co., Ltd., Zhuhai Sumika Polymer Compounds Co., Ltd., Dalian Sumika Jingang Chemicals Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Changzhou) Co., Ltd., Xuyou Electronic Materials (Wuxi) Co., Ltd., Sumika Electronic Materials (Chongqing) Co., Ltd. / 台湾: Sumika Technology Co., Ltd., Sumipex Techsheet Co., Ltd. / インド: Sumika Polymer Compounds India Co., Ltd. / 韓国: Dongwoo Fine-Chem Co., Ltd., SSLM Co., Ltd. / オーストラリア: Botanical

Resources Australia Manufacturing Services Pty Ltd., Botanical Resources Australia Agricultural Services Pty Ltd. / 米国: Sumitomo Chemical Advanced Technologies LLC, McLaughlin Gormley King Company, Valent BioSciences LLC, Sumika Polymer North America LLC / 英国: Sumika Polymer Compounds UK Co., Ltd. / トルコ: Sumika Polymer Compounds Turkey Co., Ltd. / フランス: Sumika Polymer Compounds France Co., Ltd.)

また、共有化目標データ(データ編 P20)以外の集計対象会社は、上記29社からDalian Sumika Chemphy Chemical Co., Ltd.を除いて、情報開示会社5社(Sumitomo Chemical India Limited, Sumitomo Chemical Chile S.A., Sumitomo Chemical Brasil Indústria Química S.A., Sumika Polymer Compounds Poland Co., Ltd., Mycorrhizal Applications)を加えた33社

(注)・詳細なデータ範囲は、各ページに掲載

・新たに環境データの報告対象になった関係会社・工場については、住友化学グループとして調査を開始した年度の実績データから集計